

令和5年度自己評価結果公表シート

作成 鶴ヶ丘幼稚園

1、本園の教育目標

家庭における親しい人間関係を軸にした生活から、より広い世界に目を向け始め人格を形成していく幼児期に、「家庭に近い環境の中、自由でのびのびした保育」を行い、子どもたちが「安心して活動する」中、家庭では体験できない社会・文化・自然等に触れ、豊かな体験を通して生きる力の基礎を培うことを目標とする。

鶴ヶ丘幼稚園のよい子は

- ・健康でねばり強い子
 - ・なかよく助け合う子
 - ・やる気ありよく考える子
- を目指す。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

新型コロナウイルスも5月より5類移行となり、平時の保育へ戻して行く年度となった。また評価項目に沿って園自ら、教師自らの目で客観的に自己評価を行い、園務システム・パピーナを導入し、ICT化を大幅に進めた。男女共用の通園カバン・お使いカバンに変更し、ジェンダーによる区別を少なくした。義務教育及びその後の教育の基礎が培われるよう、保育の質を高めるために常に向上を目指す。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
① コロナ対策から平時の保育へ	新型コロナウイルスが5月より5類移行となり、「学校の新しい生活様式」に基づく保育を解除し、平時の保育へ戻した。
② 園務のICT化	園務システム・パピーナを導入し、登降園・ホームクラスの管理、給食費等の請求・納入の一括管理を開始した。
③ 保育の見直し	年間行事を見直した。短縮保育の短縮、7月下旬に行って来た夏期保育を8月下旬に変更、パン弁当を実施し始めた。また、職員がトランシーバーを携帯して連絡を密にした。
④ 保育環境の充実	専門業者による園舎トイレ・階段・廊下クリーニング作業を実施した。ウッドデッキの通気性向上工事を実施した。砂場の砂補充、消毒作業を実施した。
⑤ 通園バスの安全確保	通園バスに置き去りキャッチ(園バス置き去り防止装置)を設置した。
⑥ 地域の子育て支援のセンター的役割を担う。	地域の子育て中の親子が孤立しないように、園を開放し、発達相談や子育て相談、幼稚園開放等を実施した。令和5年11月27日には「子どもの偏食と食

	物アレルギー ～給食を楽しむために家庭でできること～というテーマで阿倍野区「親力アップ」講演会を行った。
⑦ 食育を充実させる	給食時の園内放送では、こどもの興味に合わせてクイズを実施し、あらゆる食材が身近に感じられるよう取り組んだ。年長児がきゅうりとゴーヤの栽培に取り組んだ。またより栄養価の高い“7分づき米”を月1回取り入れ、しっかり噛むことを意識させるよう取り組んだ。
⑧ 幼児教育・保育の質を高めるために園外研修に積極的に参加し、職員間でも学習会を行う。	保育者の専門性を高め、人間性や社会性を培うために研修会に進んで参加し、学んだ内容を研修記録にして報告し、園職員全員で共有する。
⑨ ジェンダー区別の見直し	男女共用の通園かばん・お使いかばんに変更し、ジェンダーによる区別を少なくした。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

本年度の重点目標・計画達成のために、職員間でより一層の周知を図り、常に話し合いを重ね、その達成に向けて、全職員が一丸となって取り組むことが出来た。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
食育のさらなる充実	令和5年度中に実施した野菜の栽培・調理・食することを新たな食材で挑戦したい。7分づき米の回数を増やす。
保育環境の充実	経年劣化した保育設備の入れ替え・改修

6、評価項目の自己評価

評価項目	評 価
3-①	園内の除菌対策を緩和し、登園時食事前の手指のアルコール消毒、健康観察表を取りやめ、保育室内での園児机・園児机パーテーションや昼食時の黙食を取りやめた。
3-②	園務システムペーパーナにより、園務の効率化と即応性を高め、ICT化を促進することが出来た。
3-③	年間行事の見直しにより、子どもたちにとってよりよい保育環境の実現に近づけた。
3-④	園内と砂場の衛生面を改善し、ウッドデッキ回りの湿度を下げる事が出来た。
3-⑤	通園バスに置き去り防止装置を設置し、運転手・職員のチェックに加えて、園児の置き去り対策を進めた。
3-⑥	園庭開放・たんぼぼ教室・行事の開放に加え、令和4年度からの絵本読み聞かせ教室の充実に努めた。SNS等の情報発信にも努め、発達相談や子育て相談は引き続き実施した。
3-⑦	給食の時間の園内放送で旬の野菜や栄養の知識を楽しく学びながら給食を食べた。クイズや食材の栽培で食への関心が高まった。

3-⑧	大阪府・大阪市・大阪府私立幼稚園連盟・大阪市私立幼稚園連合会・民間業者・各種団体が主催する幼児教育者向け研修に職員が多数参加した。
3-⑨	本園の緑色を基調とする制服に合わせて、茶色の通園かばんとお使いかばんとした。ジェンダーの区別の廃止に向けて1段階進めた。

鶴ヶ丘幼稚園関係者評価表

評価年月日 令和6年9月5日

評価者ご芳名 鶴の友会役員会

評価項目	評価(本園の行った自己評価についてご意見、ご感想を自由にご記述下さい。)
3-①	みんなでわいわい楽しみながらの給食が戻ってきて嬉しいです。
3-②	パピーナの導入で色々な事がスムーズにできて親としても助かっております。
3-③	短縮保育の短縮、パン弁当の実施とても助かっています。 トランシーバの導入とても良いと思います。
3-④	こまかな衛生面の向上考えて下さり感謝しております。
3-⑤	安心して預けられる対策をして下さりありがとうございます。
3-⑥	SNS など新しい取り組みを発進していて素晴らしいと思います。
3-⑦	子ども達が食への関心を持つことができ、楽しい給食を食べられて良い取り組みだと思 います。
3-⑧	勉強熱心で向上心が高い幼稚園ですばらしいと思います。
3-⑨	時代に合わせて変化させていく姿勢にとっても良い印象を受けます。 女の子もズボン選べたりするとさらにいいのかなと思ったりします。
その他	